

1次審査通過作品

作品番号	タイトル	氏名	所属	学年
1	見慣れた景色 見慣れない風景	立花 和弥	熊本大学大学院	修士2年
2	佐田岬を継ぐ	飯塚卓也	東京大学大学院	修士1年
		小山晴也	東京大学大学院	修士1年
		畠山亜美	東京大学大学院	修士1年
		小松航樹	東京大学大学院	修士1年
		村田夏菜子	東京大学大学院	修士1年
3	白浦再耕 - 愛媛県宇和島市玉津地区白浦における南海トラフ地震事前復興	森崎慎也	東京大学大学院	修士1年
		小林史香	東京大学大学院	修士1年
		新山雅人	東京大学大学院	修士1年
		出原昇馬	東京大学大学院	修士1年
		山本奏音	東京大学大学院	修士1年
4	サイクリングロード計画 ~つないで守る明るい浜~	拝師涼太	愛媛大学	4年
		木原拓海	愛媛大学	4年
5	海と都市と向き合う暮らし - 愛媛県八幡浜市における事前復興計画の提案	宗野みなみ	東京大学大学院	修士1年
		石井健太	東京大学大学院	修士1年
		久野遼	東京大学大学院	修士1年
		竹中信乃	東京大学大学院	修士1年
6	南予復興Base宇和島	天野裕維	愛媛大学大学院	修士1年
		泉翔太	愛媛大学大学院	修士1年
		渡部達也	愛媛大学大学院	修士1年
7	漁業が"繋ぐ"宇和島の未来	叶井和樹	愛媛大学大学院	修士1年
		門田昌也	愛媛大学大学院	修士1年
8	家集落事前復興計画 みなでつくる「庭」のある暮らしの提案	砂川良太	東京大学大学院	修士1年
		神門侑子	東京大学大学院	修士1年
		松岡央真	東京大学大学院	修士2年
		伊藤滉彩	早稲田大学大学院	修士1年
		平林航一	早稲田大学大学院	修士1年
9	豊橋事前復興計画	児玉欣輝	豊橋技術科学大学	4年
		藤岡歩	豊橋技術科学大学	修士1年
		本間聖也	豊橋技術科学大学	修士1年
		Lim Jia Yen	豊橋技術科学大学	修士1年
		岡本亮太	豊橋技術科学大学	4年
		小松薫芽	豊橋技術科学大学	4年
		毛利智明	豊橋技術科学大学	4年
10	遠まわりするまち	佐鳥蒼太郎	東京大学大学院	修士1年
		岡村壮真	東京大学大学院	修士1年
		北島萌絵	東京大学大学院	修士1年
		中岡桃子	東京大学大学院	修士1年
		福田暁子	東京大学大学院	修士1年
11	余白で紡ぐ未来への復興	米澤実保	東京大学大学院	修士1年
		野上宏樹	東京大学大学院	修士1年
		羽佐田紘之	東京大学大学院	修士1年
		藤江教貴	東京大学大学院	修士1年
		朴常豪	東京大学大学院	修士1年
12	体験から広がる新たな街の拠点	和賀一弥	日本工業大学	3年
13	水と共に生きるまち	芝原貴史	乾久美子建築設計事務所	-
		小関玲奈	東京大学	-
		柴田純花	東京大学大学院	-
14	表裏一体の自然といきる	小粥慶子		-
		中島直弥		-
		猪股誠野		-
15	水がみえるまち	三輪潤平	株式会社日本設計	-
		中津川銀司	株式会社日本設計	-

◆2次審査の要綱

【日時場所】

2019年12月7日（土）@東京大学工学部1号館 社会基盤演習室および15号教室

【賞】復興デザイン最優秀賞1点、優秀賞2点程度

【審査の流れ】

09:00-10:20 ポスターセッション、プレゼンを行う6作品程度の選抜 @社会基盤演習室

10:20-10:30 会場移動・セッティング

10:30-12:30 プレゼンテーション6組（各発表8分、質疑10分） @15号教室

----昼休憩および別セッション

15:45-17:30 討議・審査（審査委員によるディスカッション）

17:45-18:30 表彰式

【審査委員】

審査委員長：内藤廣

審査委員：宮城俊作、姥浦道生、千葉学、柝澤麻利、羽藤英二

【応募者に準備いただくもの】

- ・ 模型（任意・寸法は900×1800mmの台に納まるものとする）
※搬入は当日の朝8:15-8:45の時間をお願いいたします
※模型の有無、大まかな寸法について、11月21日までに事務局までお知らせください
- ・ プレゼンテーション用のパワーポイント等のデータ
※データは前日12月6日の15:00までに事務局までお送りください
- ・ ポスターは応募時に送付いただいたものを事務局で印刷・掲示します

【模型の情報およびプレゼンテーション用データ送付先】

imoto.saori@nihon-u.ac.jp（日本大学 井本）